

会 議 録

| | | | |
|-------------|---|--|----------|
| 会議の名称 | 令和3年度（2021年度）第1回つくば市学校防災推進委員会（書面審査） | | |
| 書類発送日 | 令和3年（2021年）6月18日 | | |
| 開催場所 | | | |
| 事務局（担当課） | 教育総務課、学び推進課 | | |
| 委員 | 森田充、吉沼正美、岡野光浩、貝塚厚、飯泉法男、飯島孝子、古澤武司、藤照子、金谷弦、鬼塚宏一、水橋光一、大木茂樹、笹本昌伸、横田康浩、下田裕久、柳町優子、石橋充、土田圭子、大久保文子 | | |
| | その他 | 長屋和宏 | |
| | 事務局 | 教育総務課：課長補佐 山岡めぐみ、係長 青木孝之、主任 谷沢潤一郎、主事 佐藤大樹 教育指導課：指導主事 横山賢裕 | |
| 公開・非公開の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 | 傍聴者数 | 0名 |
| 非公開の場合はその理由 | | | |
| 議題 | (1) 学校防災推進委員会の組織について (2) 令和2年度の事業内容について (3) 令和3年度の事業計画について (4) その他 | | |
| 会議録署名人 | | 確定年月日 | 令和 年 月 日 |
| 会議次第 | (1) 学校防災推進委員会の組織について (2) 令和2年度の事業内容について (3) 令和3年度の事業計画について (4) その他 | | |

<審査内容>

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会議の開催に代えて書面による審査とした。

(1) 学校防災推進委員会の組織について

意見聴取を行ったところ、意見はなかった。

(2) 令和2年度の事業内容について

意見聴取を行ったところ、意見はなかった。

(3) 令和3年度の事業計画について

意見聴取を行ったところ、意見はなかった。

(4) その他

意見聴取を行ったところ、意見はなかった。

以上より、資料3-1 令和3年度（2021年度）の事業計画（推進委員会）、資料3-2 令和3年度（2021年度）の事業計画（各学園の取組）のとおり進めることとなった。

<送付資料一覧>

資料1-1 地域との連携による学校の防災力強化推進事業の概要

資料1-2 つくば市学校防災推進委員会設置要項

資料1-3 委員名簿

資料2-1 令和2年度（2020年度）の事業内容（推進委員会）

資料2-2 令和2年度（2020年度）の事業内容（各学園の取組）

資料3-1 令和3年度（2021年度）の事業計画（推進委員会）

資料3-2 令和3年度（2021年度）の事業計画（各学園の取組）

地域との連携による学校の防災力強化推進事業の概要

- 1 目的 大規模地震等の災害に対する児童生徒の防災対応能力の向上及び学校の防災体制を充実させるため、学校と地域の連携を推進し、防災力の強化を図る。

2 組織と事業内容

| 組織 | 学校防災推進委員会 | 学校防災連絡会議 |
|-------------|--|--|
| 目的 | 学校防災推進委員会を設置し、組織的に学校及び地域の連携を図り、防災力強化を推進する。 防災推進委員会が中心となり、市町村内の教職員を対象に防災に関する研修会を実施し、教員の資質の向上及び実践力の育成を図る。 | 学校を単位として、地域と連携した避難訓練や外部講師を活用した防災教室等を実施することで、児童生徒や地域住民の能力や実践的な態度の育成を図る。 |
| 構成員 | 教育委員会、防災主管課、市民活動主管課、学校関係者、消防等 | 教職員、地域の自主防災組織関係者、防災ボランティア団体、PTA等 |
| 事業内容 (例) | <ul style="list-style-type: none"> ・学校防災推進委員会の開催 ・防災研修会の開催 ・学校防災手帳の作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 地域・防災関係者等と連携した避難訓練（初期対応、消火、引き渡し、避難所開所） ・防災教室 外部講師による防災に関する知識を深めるための講話等 ・体験活動 避難所体験、防災マップづくり等 |

つくば市学校防災推進委員会設置要項

(設置)

第1条 大規模地震等の災害に対する児童等の防災対応能力の向上及び学校の防災体制の充実を適切かつ効果的に推進するため「つくば市学校防災推進委員会」(以下「推進委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進委員会は、次の各号に掲げる事項を協議する。

(1) 学校防災推進のために必要な次に掲げる施策等の連絡・調整に関すること。

ア 学校の防災教育の充実

イ 地域と連携した防災教育の展開

ウ 学校の防災体制の整備・充実

エ 避難所運営等に係る学校、地域と防災担当部局との連携強化

(2) その他会長が必要と認める事項に関すること。

(組織及び運営)

第3条 推進委員会は、教育長を会長、教育局長及びつくば市学校長会長を副会長とし、別表1に掲げる職にある者を委員として構成する。

2 会長は、必要に応じ推進委員会を招集し、会議の議長となる。

3 会長に事故あるとき又は欠けたときは、副会長がその職務を代理する。

4 会長は、必要があると認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(ワーキング・チーム)

第4条 推進委員会の所掌事項に関する事項について調査検討をさせるため、推進委員会のもとに「つくば市学校防災ワーキング・チーム」(以下「ワーキング・チーム」という。)を置くことができる。

2 ワーキング・チームは、次長(教育総務課、学び推進課担当)をリーダー、教

育総務課長及び学び推進課長をサブリーダーとし、別表2に掲げる職にある者をメンバーとして構成する。

- 3 リーダーは、必要に応じワーキング・チームを招集し、会議の議長となる。
- 4 リーダーに事故あるとき又は欠けたときは、サブリーダーがその職務を代理する。
- 5 リーダーは、必要があると認めたときは、メンバー以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 6 リーダーは、ワーキング・チームにおける調査検討が終了したとき又は会長から求められたときは、調査検討の結果又は必要な事項を会長に報告しなければならない。

(庶務)

第5条 推進委員会及びワーキング・チームの庶務は、教育総務課及び学び推進課において処理する。

(委任)

第6条 この要項に定めるもののほか、推進委員会の運営に関して必要な事項は、会長が定める。

附 則

この要項は、平成24年7月17日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年5月12日から施行する。

附 則

この要項は、平成28年6月13日から施行する。

附 則

この要項は、平成29年5月22日から施行する。

附 則

この要項は、平成30年5月14日から施行する。

附 則

この要項は、令和元年6月6日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年5月16日から施行する。

(別表1)

つくば市学校防災推進委員会

| | |
|-----|--|
| 会長 | 教育長 |
| 副会長 | 教育局長、つくば市学校長会長 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none">・教育局教育総務課担当次長、教育総務課長、学び推進課長、学務課長、教育施設課長、健康教育課長、特別支援教育推進室長、生涯学習推進課長、文化財課長・つくば市学校長会小学校部会長、中学校部会長・つくば市幼稚園長会長・つくば市PTA連絡協議会代表者・市長公室危機管理課長・市民部市民活動課長・消防本部地域消防課長 |

(別表 2)

つくば市学校防災ワーキング・チーム

| | |
|------------|---|
| リーダー | 教育局次長（教育総務課、学び推進課担当） |
| サブ リーダー | 教育総務課長、学び推進課長 |
| メンバー | <ul style="list-style-type: none">・教育局企画監、教育総務課担当、学び推進課担当、総合教育研究所長、学務課担当、教育施設課担当、健康教育課担当、特別支援教育推進室担当、生涯学習推進課担当、文化財課担当・つくば市立小学校教頭、中学校教頭・市長公室危機管理課担当・つくば市社会福祉協議会事務局担当 |

令和3年度（2021年度）つくば市学校防災推進委員会 名簿

| | 役 職 | 所属等 | 氏 名 |
|----|--------------|--------------------|--------|
| 1 | 会長 | つくば市教育長 | 森田 充 |
| 2 | 副会長 | つくば市教育局長 | 吉沼 正美 |
| 3 | 副会長 | つくば市学校長会長 | 岡野 光浩 |
| 4 | 委 員 | つくば市教育局次長 | 貝塚 厚 |
| 5 | 委 員 | つくば市教育局次長兼教育施設課長 | 飯泉 法男 |
| 6 | 委 員 | つくば市学校長会 小学校部会長 | 飯島 孝子 |
| 7 | 委 員 | つくば市学校長会 中学校部会長 | 古澤 武司 |
| 8 | 委 員 | つくば市幼稚園長会長 | 藤 照子 |
| 9 | 委 員 | つくば市PTA連絡協議会長 | 金谷 弦 |
| 10 | 委 員 | つくば市市長公室 危機管理課長 | 鬼塚 宏一 |
| 11 | 委 員 | つくば市消防本部 地域消防課長 | 水橋 光一 |
| 12 | 委 員 | つくば市市民部 市民活動課長 | 大木 茂樹 |
| 13 | 委 員 | つくば市教育局 教育総務課長 | 笹本 昌伸 |
| 14 | 委 員 | つくば市教育局 学び推進課長 | 横田 康浩 |
| 15 | 委 員 | つくば市教育局 学務課長 | 下田 裕久 |
| 16 | 委 員 | つくば市教育局 健康教育課長 | 柳町 優子 |
| 17 | 委 員 | つくば市教育局 文化財課長 | 石橋 充 |
| 18 | 委 員 | つくば市教育局 特別支援教育推進室長 | 土田 圭子 |
| 19 | 委 員 | つくば市教育局 生涯学習推進課長 | 大久保 文子 |
| 20 | 委員以外 の出席者 | 国土技術政策総合研究所 主任研究官 | 長屋 和宏 |

○令和 2 年度（2020年度）の事業報告（推進委員会）

① 第 1 回学校防災推進委員会（書面審査）

内 容：令和元年度の事業内容について
令和 2 年度（2020年度）の事業計画について

② 第 2 回学校防災推進委員会（書面審査）

内 容：令和 2 年度（2020年度）の事業報告 等

③ 学校防災手帳作成

竹園西小、東小・上郷小で作成

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|-----------|----------|---|-----------|-------------------|---------------------------------------|-----------------------------|---------|
| 1 | ①大穂学園 | 大穂中学校 大曾根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校 | 令和2年6月12日 | 避難訓練(経路確認) | 大曾根小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年6月17日 | 避難訓練(火災) | 吉沼小学校全校児童 | なし | 学年ごとに実施 |
| | | | 令和2年6月18日 | 避難訓練(経路確認) | 大穂中学校全校生徒 | なし | |
| | | | 令和2年7月21日 | 避難訓練 | 前野小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | 避難訓練 シェイクアウト訓練 | 大曾根小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | 避難訓練 シェイクアウト訓練 | 前野小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | 避難訓練 | 要小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | 避難訓練 シェイクアウト訓練 | 吉沼小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | シェイクアウト訓練 | 大穂中学校全校生徒 | なし | |
| | | | 令和2年9月25日 | 防災教室 | 要小学校1～3年(3校時) 要小学校4～6年(4校時) | 国土技術政策総合研究所 長屋 和宏 先生 | |
| | | | 令和2年10月5日 | 応急手当学習 | 大穂中学校8学年生徒 | なし | |
| | | | 令和2年10月6日 | 避難訓練(地震) | 大穂中学校全校生徒 | なし | |
| | | | 令和2年11月5日 | 避難訓練 シェイクアウト訓練 | 大曾根小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年11月5日 | 避難訓練 シェイクアウト訓練 | 吉沼小学校全校児童 | なし | |
| | | | 令和2年12月4日 | つくスタ(防災教育) | 吉沼小学校3年生(30名)3校時 | 国立研究開発法人防災科学技術研究所 鈴木 比奈子 先生 | |
| | | | 令和2年12月4日 | つくスタ(防災教育) | 7校時～放課後 吉沼小学校5年生(32名) 職員、保護者ボランティア | 吉沼小地区長・副区長 | |
| | | | 令和2年12月4日 | 避難訓練(竜巻) | 吉沼小学校全校児童 | なし | 学年ごとに実施 |
| 令和3年1月13日 | 避難訓練(火災) | 大曾根小学校全校児童 | なし | | | | |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|---|-------|--------------------------------------|--|--|--|--------------------------|-------------------------|
| 2 | ②豊里学園 | 豊里中学校 沼崎小学校 今鹿島小学校 上郷小学校 | 令和2年9月8日 | 豊里学園沼崎小学校 引き渡し訓練 ・防災倉庫の見学・点検をする。 | 児童・職員 | なし | 児童・職員のみで引き渡し訓練のシュミレーション |
| | | | 令和2年9月11日 | 豊里学園今鹿島小学校 引き渡し訓練 ・防災倉庫の見学・点検をする。 | 児童・職員 | なし | 児童・職員のみで引き渡し訓練のシュミレーション |
| | | | 令和2年9月17日 | 豊里学園上郷小学校 引き渡し訓練 ・防災倉庫の見学・点検をする。 | 児童・職員 | なし | 児童・職員のみで引き渡し訓練のシュミレーション |
| | | | 令和2年9月29日 | 豊里学園豊里中学校 防災教室および引き渡し訓練 ・防災倉庫の役割を理解し、見学・点検する。 ・引き渡し訓練を実施する。 | 生徒・職員 | なし | 生徒・職員のみで引き渡し訓練のシュミレーション |
| | | | 令和2年11月20日 | 豊里学園上郷小学校 防災マップ作り | 6学年児童 40名 教職員 2名 | 国総研 道路地震 防災研究室 長屋 和宏氏 | |
| | | | 令和2年11月25日 | 豊里学園上郷小学校 防災の集い | 6学年児童 40名 教職員 5名 地域住民 20名 | 上郷市街地活性化協議会市危機管理課 | |
| | | | 令和2年11月27日 | 豊里学園上郷小学校 防災マップ作り | 4学年児童 46名 教職員 2名 | 国総研 道路地震 防災研究室 長屋 和宏氏 | |
| | | | 令和3年2月16日 | 豊里学園防災推進委員会 大地震を想定した引き渡し訓練の実施計画作り | 学園教頭 4名 学園教務主任 4名 | なし | 至急の訓練計画を作成、消耗品の購入計画 |
| | | | 令和3年2月24日～26日 | 豊里学園小中学校 大地震を想定した引き渡し訓練 | 児童・生徒 職員 | なし | 引き渡し訓練時に消耗品を使用 |
| 3 | ③輝翔学園 | 谷田部中学校 谷田部小学校 谷田部南小学校 柳橋小学校 | 新型コロナウイルス感染症対策のため、引き渡し訓練等は開催しなかった。輝翔学園の各小中学校で防災倉庫の備品の確認を行った。 | | | | |
| 4 | ④高山学園 | 高山中学校 真瀬小学校 島名小学校 | 令和2年7月17日 | 高山学園引渡訓練 学園保護者による児童生徒の引渡訓練 | 高山中生徒238人 島名小生徒710人 真瀬小生徒147人 | | |
| | | | 令和2年12月予定 | 取組名:防災教室 | 真瀬小学校全児童、職員 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | | 令和3年1月～ | 取組名:防災マップづくり | 高山中学校全生徒 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | | 令和3年2月17日(水) | 取組名:防災バッグづくり | 真瀬・島名地区長、第8・9消防団長、 学園PTA本部役員 学園教職員 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |
| | | | 令和3年2月 | 取組名:高山学園地域学校防災連絡会議 | 島名小学校6年生児童・生徒 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|---|-------|-------------------------------------|-----------------------|------------------------------------|---|----------------------------|---|
| 5 | ⑤光輝学園 | 手代木中学校 葛城小学校 手代木南小学校 松代小学校 | 令和2年10月～ 令和2年12月 | 松代小学校 3学年 防災バッグの制作 | 合計75名 | | |
| | | | 令和2年9月～ 令和2年11月 | 松代小学校 5学年 防災マップの制作 | 合計84名 | | |
| | | | 令和3年2月9日 | 松代小学校 3学年 防災ゲストティチャーによる授業 | 合計75名 | 危機管理課 | |
| | | | 令和2年9月～ 令和2年10月 | 葛城小学校 5学年 防災マップの制作 | 合計73名 | ・国土技術政策 総合研究所 長屋 和宏氏 | |
| | | | 令和2年11月12日 2校時 3校時 | 葛城小学校 4学年 防災カードの活用 | 合計75名 | ・国土技術政策 総合研究所 長屋 和宏氏 | |
| | | | 令和2年9月～ 令和2年10月 | 手代木南小学校 5学年 防災マップの制作 | 合計56名 | | |
| | | | 令和3年2月 | 手代木南小学校 3学年 防災学習 | 合計51名 | 消防署職員 | |
| | | | 令和2年7月11日 | 手代木中学校 避難訓練 | 合計500名 | | |
| | | | 令和2年8月24日 | 手代木中学校 シェイクアウト訓練 | 合計500名 | | |
| | | | 令和2年11月5日 | 取組名 手代木中学校 緊急地震避難訓練(予告なし) | 合計500名 | | |
| 6 | ⑥洞峰学園 | 谷田部東中学校 小野川小学校 二の宮小学校 東小学校 | 令和2年6月～ 令和2年7月 | 二の宮小学校 3年生 防災バッグの作成 5年生 防災マップ作成 | 3年生児童、教員 5年生児童 教員 | | |
| | | | 令和2年6月～ 令和2年10月 | 小野川小学校 3年生 防災バッグの作成 | 3年生児童 教員 | | |
| | | | 令和2年6月～令和2年10 月 | 東小学校 5年生 学校防災手帳作成 | 5年生児童、教員 | | |
| | | | 令和2年6月～令和2年10 月 | 東小学校 3年生 防災バッグの作成 | 3年生児童、教員 | | |
| | | | 令和2年6月 令和2年9月 | 谷田部東中学校 避難訓練 (不審者対応、地震・火災) | 全校生徒、教職員 | | |
| | ⑦桜学園 | 桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校 | 令和2年7月6日 | 桜学園学校防災連絡会議役員会 | 各校PTA会長4名 各校教職員20名 | | |
| | | | 令和2年8月31日 | 桜学園合同防災訓練及び児童生徒引き渡し訓練 | 児童生徒・保護者・教職員・防犯ボランティア 約1,500名 | | |
| | | | 令和2年12月4日 | 桜学園防災連絡会議 | 各地区区長・民生委員・地域パトロール関係ボラ ンティア・各校PTA役員・各校教職員 約100名 | 立教大学教授 長坂俊成 先生 | 新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため、関係 者への資料送付のみ |
| | | | 令和3年3月2日 | 桜学園推進委員会 | 教職員20名 | | 次年度の「防災連絡会 議」について協議 |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----|-------------|----------------------------|-----------------------|--|--------------------------------|---|-------------------------------------|
| 8 | ⑧竹園学園 | 竹園東中学校 竹園東小学校 竹園西小学校 | 令和2年7月13日 | 竹園学園防災訓練 (引き渡し訓練) | 学園児童生徒、教職員、保護者 合計 約3,800名 | なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | 第1回竹園学園学校防災連絡会議 (竹園東小) | 教職員、PTA本部役員、区長、危機管理課 合計 12名 | 国土交通省技術政策総合研究所 長屋 和宏 主任研究官 | |
| | | | 令和2年9月3日 | 第1回竹園学園学校防災連絡会議 (竹園東中) | 教職員、PTA本部役員、区長、危機管理課 合計 14名 | 国土交通省技術政策総合研究所 長屋 和宏 主任研究官 | |
| | | | 令和2年9月15日 | 第1回竹園学園学校防災連絡会議 (竹園西小) | 教職員、PTA本部役員、区長、危機管理課 合計 14名 | 国土交通省技術政策総合研究所 長屋 和宏 主任研究官 | |
| | | | 令和3年1月22日 | 学園企画会 第2回竹園学園学校防災連絡会議の中止と今年 度の反省及び消耗品の補充と確認を行った。 | 教職員 合計18名 | | オンライン会議 |
| | | | 令和3年2月 | 竹園学園学校防災連絡会議 | 区長・民生委員・PTA本部役員・危機管理課 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係 者への資料送付のみ |
| 9 | ⑨桜並木学園 | 並木中学校 並木小学校 桜南小学校 | 令和2年8月3日 | 児童生徒の安全確保についてのお願ひ依頼文配 付 | 桜並木学園地区世帯 | 災害時または防犯のための地域へ の協力依頼文を長期休業前に全家庭 に回覧し、児童生徒の見守りをお願い した。 | |
| | | | 令和2年12月24日 | 児童生徒の安全確保についてのお願ひ依頼文配 付 | 桜並木学園地区世帯名 | 災害時または防犯のための地域へ の協力依頼文を長期休業前に全家庭 に回覧し、児童生徒の見守りをお願い した。 | |
| 10 | ⑩秀峰筑波義務教育学校 | 秀峰筑波義務教育学校 | 令和2年7月21日 | 避難訓練 ・竜巻を想定した避難訓練 | 教職員、児童、生徒 合計1206名 | ・なし | |
| | | | 令和2年7月21日 | 引き渡し訓練 ・保護者引き渡し訓練 | ・学校教職員 ・第1学年児童・保護者 合計226名 | ・なし | |
| | | | 令和2年9月1日 | ・シェイクアウト訓練 | ・1～6学年担当教師及び児童 | ・なし | |
| | | | 令和3年1月25日 | 避難訓練 ・火災を想定した避難訓練 | ・1～6学年担当教師及び児童 | ・なし | |
| 11 | ⑪吾妻学園 | 吾妻中学校 吾妻小学校 | 令和2年10月17日・10月18 日 | 取組名: 防災デイキャンプ 取組の説明: いざというときに役立つ防災グッズを 考える。必要だと思ったものを各自が実際に購入 し、理由を伝え合う。防災カードゲームを通して、 防災について学ぶ。空き缶を使った野外での炊飯 を実施。 | 児童、保護者、教員、おやじの会 80名 合計 | 吾妻学園おやじの会 国土交通省 国土技術総合研究所 長屋和宏 様 他 | |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----|-----------------|-----------------------------|--|---|--|-------------------------------|------------------------------------|
| 12 | 荃崎学園 | 荃崎中学校 荃崎第二小学校 荃崎第三小学校 | 令和2年6月10日 | 取組名:地震と火災に対応した小中合同避難訓練 取組の説明:震度7の地震発生と、それに伴う建物倒壊や火災を想定し、学園合同で避難訓練及び引き渡し訓練を行う。 | 児童・生徒 教職員 保護者 地域住民 | なし | 新型コロナウイルス感染症対策のため、別日に児童生徒への説明のみで実施 |
| | | | 令和2年9月14日 | 取組名:避難訓練 取組の説明 ・土砂災害を想定して、荃崎三小の児童が荃崎中学校まで二次避難をする避難訓練を行う。 | 荃三小児童:180名 荃三小職員:6名 合計186名 | なし | 土砂災害を想定した二次避難訓練 |
| | | | 令和2年10月6日 | 取組名:学校防災連絡会議 取組の説明 ・講師を招聘し、過去の豪雨災害の事例をもとに、荃崎地区の災害の危険性を確認すると同時に、安全確保について学ぶ。省資料を作成し、関係者に配布する。 | 荃崎学園職員、保護者、地域住民等 合計60名 | 国立研究開発法人防災科学研究所 池田 真幸 様 | 豪雨災害についての講話 |
| 13 | ⑬高崎学園 | 高崎中学校 高崎第一小学校 | 令和2年6月5日 | 取組名 高崎学園合同引き渡し訓練 取組の説明 | 幼児、児童、生徒、教職員、保護者、区長 合計1,064名 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施 |
| | | | 令和2年4月13日 令和2年12月14日 (中学校) 令和2年9月4日 令和3年1月29日 (小学校) | 取組名 地域講師を招いての避難訓練 取組の説明 ①災害時における高所からの避難訓練 ②不審者侵入による避難訓練 | 各校児童生徒、教職員 合計1,002名 | ①消防署員 ②警察署員 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施 |
| | | | 令和3年2月15日 | 取組名 高崎学園防災連絡会議 取組の説明 | 各校防災連絡会議委員、PTA代表、区長・民生委員代表、地域防災担当者、荃崎交番、荃崎分署員等 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者への資料送付の |
| 14 | ⑭春日学園 義務教育学校 | 春日学園 義務教育学校 | 令和2年9月1日 | 春日学園義務教育学校 避難訓練(つくば市のシェイクアウト訓練参加) | 児童生徒 1236名 教職員 73名 | 特になし | |
| | | | 令和3年1月18日 | 春日学園義務教育学校 避難訓練(竜巻) | 児童生徒 1168名 教職員 73名 | 特になし | |
| | | | 令和2年 11月~12月 | 春日学園義務教育学校 3学年 マイ防災バックの制作 | 児童 129名 | 特になし | |
| | | | 令和3年2月10日 | 春日学園義務教育学校 3学年 防災に関する遠隔講話 | 児童 129名 教職員 4名 | 国土交通省国土技術総合研究所 長屋 和宏 主任研究官 | |
| | | | 令和3年 1月~2月 | 春日学園義務教育学校 5学年 防災マップの制作 | 児童 159名 | 特になし | |
| | | | 令和3年2月10日 | 春日学園義務教育学校 5学年 防災に関する遠隔講話 | 児童 159名 教職員 5名 | 国土交通省国土技術総合研究所 長屋 和宏 主任研究官 | |
| | | | 令和2年 9月~10月 | 春日学園義務教育学校 8学年 防災対策プランを考える | 生徒 164名 | 特になし | |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----|--------------|-------------|------------|--|--|---|---|
| 15 | ⑮みどりの学義務教育学校 | みどりの学義務教育学校 | 令和2年5月 | みどりの学園地域防災連絡会議 | ・地域代表者約20名 ・職員2名 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者への資料送付のみ |
| | | | 令和2年6月 | 避難経路確認 | 支援組織関係者 | | 火災発生を想定し、各学年事に緊急時の避難経路と方法を確認 |
| | | | 令和2年7月10日 | 竜巻対応避難訓練 | 全学園生 合計約1300名 | ・国土技術政策総合研究所 長屋 和宏 氏に計画へのアドバイスをいただいた | |
| | | | 令和2年9月1日 | シェイクアウト訓練 | 全学園生 合計約1300名 | ・国土技術政策総合研究所 長屋 和宏 氏に計画へのアドバイスをいただいた | |
| | | | 令和2年11月9日 | 緊急地震速報訓練 | 全学園生 合計約1300名 | | |
| 16 | ⑯学園の森義務教育学校 | 学園の森義務教育学校 | 令和2年7月中 | 避難訓練 マグニチュード7.4の地震後、校舎内で火災が発生したことを想定して避難を行った。 | 全児童生徒1852名、教職員120名 合計1972名 | なし | 新型コロナウイルスと熱中症対策のため、実施日時を分散させ、各学年、クラスごとに避難場所・経 |
| | | | 令和2年8月28日 | 避難訓練及び引き渡し訓練 積乱雲が発生し、雷・竜巻を想定して避難を行った。また、1年生の保護者への引き渡しを行った。 | 全児童生徒1852名、教職員120名、児童クラブ、民営児童クラブ指導員20名、保護者300名、合計2292名 | なし | 引き渡し訓練の経験の無い1年生のみ行った。 |
| | | | 令和2年12月24日 | 避難訓練及び防犯教室 不審者が敷地内・校舎内に侵入したという想定で避難訓練を行った。また、警察官による防犯教室を実施した。 | 全児童生徒1853名、教職員120名 合計1973名 | つくば警察署 生活安全課2名 | |

○令和3年度（2021年度）の事業について（推進委員会）

第1回学校防災推進委員会（資料送付）以前の取組

① 学校防災手帳作成希望調査

令和3年度の学校防災手帳作成事業の希望校について調査を行った。

今後の取組（第1回学校防災推進委員会を含む）

① 第1回学校防災推進委員会（コロナウイルス感染症対策のため資料送付にて代替）

内 容：令和2年度（2020年度）の事業内容について、
令和3年度（2021年度）の事業計画について

② 学校防災研修会（予定）

日 時：未定

場 所：オンラインでの開催を検討中

出席者：学校防災推進委員、事務局、幼稚園代表、各学校の学校防災連絡会議委員（教職員及び地域の方）等

内 容：未定

講 師：未定

③ 第2回学校防災推進委員会（予定）

日 時：未定

場 所：未定

内 容：令和3年度（2021年度）の事業報告 等

④ 学校防災手帳作成

作成希望調査にて希望のあった学校のうち、谷田部小、沼崎小、桜並木学園（桜南小、並木小）で作成

⑤ 学校防災マニュアル作成の手引きの改定

課題への対応、周辺状況を踏まえた改定を検討

※各事業の展開については、社会情勢を踏まえた上で検討してまいります。

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|---|-----------|---|---|----------------|---|
| 大穂学園 | 大穂中学校 大曾根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校 | 令和3年5月21日 | 取組名：学園合同引き渡し訓練 取組の説明：学年内5校同日に大地震が起こったという想定で引き渡し訓練を実施し、学園の防災意識を高める。 | 保護者、児童生徒（約1400名）、教職員、各校防災連絡会委員、PTA役員 | なし | 大穂中学校 大曾根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校 |
| | | 令和3年5月21日 | 取組名：学校防災連絡会議（各学校で実施） 取組の説明：学園合同引き渡し訓練の様子の参観、防災倉庫や避難場所の確認をもとに災害時の避難所設営に関する課題を情報交換する。 | 各校防災連絡会委員、区長・自治会長、消防団長、学校評議員、警察官（駐在所）、PTA役員 | なし | 大穂中学校 大曾根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校 |
| | | 令和3年8月28日 | 取組名：学園防災連絡会議 取組の説明：講師の指導を受けて、学園としての防災力強化の在り方について認識を深める。各校実施の防災連絡会議での課題について、地域連携の避難訓練や避難所解説訓練について情報交換し、解決方法を探りながら防災について再確認する。 | くすのき会役員、教職員、各校防災連絡会委員、区長・自治会長、消防団長、学校評議員、警察官（駐在所）、PTA役員 | 防災士 市危機管理課長 | 大穂中学校 大曾根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校 |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|-----------------------------------|----------|--|--|-----------|-----|
| 豊里学園 | 豊里中学校 沼崎小学校 今鹿島小学校 上郷小学校 | 令和3年6月 | 取組名 引き渡し訓練（上郷小） 取組の説明 大規模災害（地震）を想定した引き渡し訓練を実施する | 児童 職員 | なし | |
| | | 令和3年9月1日 | 取組名 シェイクアウト訓練（今鹿島小） 取組の説明 つくば市のシェイクアウト訓練に参加する | 児童 職員 上郷小学校区地域防災会議の皆様 保護者 | 地域防災会議の皆様 | |
| | | 令和3年11月 | 取組名 防災マップ作り（沼崎小） 取組の説明 防災マップ等を段階的に作成する | 児童 職員 地域の方 | 検討中 | |
| | | 令和3年11月 | 取組名 学校防災連絡会議（豊里中） 取組の説明 8年生つくばスタイル科「避難所で私たちにできることは」を考える | 生徒 職員 地域の方 | 検討中 | |
| | | 令和4年2月 | 取組名 豊里学園学校防災連絡会議 取組の説明 今年度の防災事業に関する振り返りと情報交換 | 生徒 職員 学校評議員 民生委員 青少年相談員 防災連絡員 | 豊里学年推進委員 | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|--------------------------------------|------------|--|--|------------------------------------|-----|
| 輝翔学園 | 谷田部中学校 谷田部小学校 谷田部南小学校 柳橋小学校 | 令和3年11月頃 | 取組名 地域防災連絡会議 取組の説明 ・学園の教職員代表者、区長、PTA関係者が谷田部南小学校に集まり、市の担当者から危機管理の現状や避難所開設についての説明を受け、課題を確認する。 ・防災倉庫の備蓄品等の確認を行う。 | ・教職員代表者 (校長、教頭、教務主任等) ・学園内各区会の区長 ・PTA関係者(会長等) | つくば市危機管理課職員 | |
| 高山学園 | 高山中学校 真瀬小学校 島名小学校 | 令和3年 6月 8日 | 取組名 学園合同引き渡し訓練 取組の説明 ・学園内で、災害時における保護者引き渡しを想定し、訓練を行うとともに、通学路等における危険個所のチェックを行う。 | 高山中 真瀬小 保護者約100名 児童132名 島名小 保護者約500名 児童約750名 | 高山中 真瀬小 消防団 島名小 なし | |
| | | 令和3年 12月 | 取組名 防災バッグづくり 取組の説明 ・中学年において、災害時に必要な用品等を個人・グループで考え、防災バッグをすることで災害に対する意識を高める。 | 真瀬小学校全児童、教職員 | 国土技術政策研究所 長屋 和宏さん(予定) | |
| | | 令和4年 1月28日 | 取組名 地域防災連絡会議 取組の説明 ・評議員、PTA役員にも参加してもらい、防災事例を踏まえた講話を聞くことで学校と地域が情報を共有し、連携を深める。 | 高山中 真瀬小 P役員等 6名 職員15名 島名小 P役員等10名 職員30名 | 国土技術政策研究所 長屋 和宏さん(予定) | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|-------------------------------------|--------------------|--|-----------------------------------|--|---------------------|
| 光輝学園 | 手代木中学校 葛城小学校 手代木南小学校 松代小学校 | 令和3年6月14日 | 【取組名】 第1回光輝学園学校防災連絡会議 【取組の説明】 講話「防災とは」 報告「危険箇所」 協議 葛小コミュニティ・スクールより | 学校(校長・教頭・教務・保健主事) 区長・民生委員・消防団等 | 国土交通省 国土技術政策 総合研究所研 道路地震防 災研究室 長屋 和宏 様 | Zoomで開催 ホスト校:葛城小 |
| | | 令和3年12月 | 第2回光輝学園学校防災連絡会議 【取組の説明】※未定 講話「避難所運営について」 体験活動 協議 葛小コミュニティ・スクールより | 学校(校長・教頭・教務・保健主事) 区長・民生委員・消防団等 | 国土交通省 国土技術政策 総合研究所研 道路地震防 災研究室 長屋 和宏 様 | Zoomで開催 ホスト校:葛城小 |
| | | 洞峰学園 令和3年6月4日 | 取組名 合同引き渡し訓練 取組の説明 洞峰学園と幼稚園が連携して引き渡し訓練 を行うことによって児童の安全確保と地域の 防災意識の向上を図る。 | | | |
| | | 東小学校 令和3年7月13日 | 取組名 学校防災連絡会議 取組の説明 組織作りと研修(シミュレー ション・講話・防災倉庫の運用について) | | | |
| | | 東小学校 令和3年10月20日 | 取組名 防災イベント 取組の説明 避難所体験 | | | |
| | | 東小学校 令和3年9月～10月 | 取組名 マイ防災バックづくり 取組の説明 3年生つくばスタイル科におい て、マイ防災バックを作成 | | | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|-------------------------------------|---------------------------|---|---------|-------|-----|
| 洞峰学園 | 谷田部東中学校 小野川小学校 二の宮小学校 東小学校 | 東小学校 令和3年9月～1月 | 取組名 東小学区防災マップづくり 取組の説明 4年生つくばスタイル科において、東小学校区防災マップを作成 | | | |
| | | 東小学校 令和3年9月～2月 | 取組名 東小学区防災マップづくり 取組の説明 5年生つくばスタイル科において、東小学校区防災マップを作成 | | | |
| | | 二の宮小学校 令和3年5月24日～5月28日 | 取組名 引き渡し訓練説明 取組の説明 学校行事と重なってしまい、訓練を実施せず、別日に引き渡し訓練の説明を行い、地域の防災意識の向上を図る。 | 保護者450人 | | |
| | | 二の宮小学校 令和3年6月～7月 | 取組名 マイ防災バックづくり 取組の説明 3年生つくばスタイル科において、マイ防災バックを作成 シミュレーション・講話・防災倉庫の運用について | | 防災士1名 | |
| | | 二の宮小学校 令和3年9月～1月 | 取組名 二の宮小学区防災マップづくり 取組の説明 4年生つくばスタイル科において、二の宮小学校区防災マップを作成 | | | |
| | | 小野川小学校 日程未定 | 取組名 親子防災教室 取組の説明 防災士を招き、その助言のもと、日常的な災害への取り組みや防災バックについての見直しなどを親子で行う。 | | | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|--------------------------------|-----------|---|---|-----------------|-----|
| 桜学園 | 桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校 | 令和3年5月10日 | 桜学園合同防災訓練及び児童生徒引き渡し訓練。 | 児童生徒，保護者，教職員 | | |
| | | 令和3年5月10日 | 第1回桜学園学校防災連絡会議役員会 | 各校教職員，PTA役員 | | |
| | | 令和3年8月5日 | 第2回桜学園学校防災連絡会議（ZOOMによる講演会） | 各地区区長，民生委員，地区パトロール関係ボランティア，各校教職員，PTA役員 | 立教大学教授 長坂俊成氏 | |
| 竹園学園 | 竹園東中学校 竹園東小学校 竹園西小学校 | 令和3年5月31日 | 取組名 竹園学園防災訓練（引き渡し訓練） 取組の説明 地震を想定し、学園内3校引き渡し訓練を実施。中学校に兄弟がいる場合は、中学校から小学校に行く。 | 学園児童生徒，教職員，保護者 合計4,000人 | なし | |
| | | 令和3年9月3日 | 取組名 第1回学園防災連絡会議 取組の説明 各学校毎に開催し、災害発生時の学校の対応について意見交換を行う。その後、学園内で情報の共有を行う。 | 教職員、PTA本部役員、民生委員、区長、危機管理課、他 合計30名程度 | 危機管理課から講師を招く | |
| | | 令和4年2月1日 | 取組名 第2回学園防災連絡会議 取組の説明 各学校毎に開催し、災害発生時の学校の対応について意見交換を行う。また、今年度の取り組みについて、課題等を洗い出す。その後、学園内で情報の共有を行う。 | 学校防災連絡会議学校評議委員，教職員，民生委員，区長，危機管理課，児童館長，消防団，国総研職員他 合計40名程度 | 危機管理課から講師を招く | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------------|-------------------------|------------|--|---|---------------------------|-----|
| 桜並木学園 | 並木中学校 並木小学校 桜南小学校 | 令和3年8月 | 取組名 防災連絡会議 取組の説明 ・コロナ禍における災害時の避難および避難所設置について | ・学校評議員 ・各区長 ・各校代表者 | ・つくば市危機管理課 担当者または防災士 | |
| | | 日程未定 | 取組名 防災手帳作成 取組の説明 桜並木学園の防災手帳作成 | 桜並木学園5年・7年 | ・つくば市危機管理課 担当者および防災士 | |
| | | 令和3年10月11日 | 取組名 合同引き渡し訓練 取組の説明 ・同日同時間に保護者への引き渡し訓練を行う。 | ・学園内児童生徒並びに保護者 | なし | |
| 秀峰筑波義務教育学校 | 秀峰筑波義務教育学校 | 令和3年4月30日 | 避難訓練 ・竜巻を想定した訓練 ・地震を想定した訓練 ・火災を想定した訓練 | ・学校教職員 ・児童、生徒 | なし | |
| | | 令和3年7月16日 | 引き渡し訓練 ・保護者引き渡し訓練 ・防災に関する学習 ・地区児童生徒会 | ・学校教職員 ・児童、生徒、保護者 ・PTA(地区委員) ・学校ボランティア | ・筑波北消防署予定 ・北警察センター職員予定 | |
| | | 令和3年9月1日 | シェイクアウト訓練 | ・1～6学年児童 ・学校教職員 | ・なし | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|----------------|-----------|---|---|------------|-----|
| | | 令和3年12月9日 | 避難訓練(不審者) | ・学校教職員 ・児童、生徒、保護者 | ・北警察署予定 | |
| 吾妻学園 | 吾妻中学校 吾妻小学校 | 令和3年7月予定 | 取組名：小中学校避難訓練、学園引渡訓練 取組の説明：地震・火災を想定した避難訓練を実施。その後、保護者への引渡訓練を小中合同で実施。 | 児童、生徒、教職員、保護者 合計1,600名 | | |
| | | 令和3年9月予定 | 取組名：防災キャンプ 取組の説明：学校を避難所と想定してキャンプを行い、避難所生活の体験と防災学習を行う。(おやじの会主催、希望者参加) | 吾妻学園小中学生、保護者、地域有識者 合計100名 | 吾妻学園 おやじの会 | |
| | | 令和3年11月予定 | 取組名：吾妻学園学校防災連絡会議 取組の説明：本年度の吾妻学園防災について協議 | 地区代表、民生委員、交番所長、消防団代表、児童館長、幼稚園・保育園長、PTA代表、教職員 合計30名 | | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|-----------------------------|-----------|--|--|---|------------------------|
| 茎崎学園 | 茎崎中学校 茎崎第二小学校 茎崎第三小学校 | 令和3年6月11日 | 茎崎学園の児童・生徒、教職員・保護者・地域住民 約900人 | 茎崎地区民生委員 学校評議員 | 茎崎学園合同 | 茎崎学園合同 |
| | | 令和3年9月24日 | 取組名 茎崎学園学校防災連絡会議 取組の説明 6月11日の合同引き渡し訓練の検証と最新の防災対策についての知識を深めるとともに、災害時の地域防災のあり方についての共通理解を図る。 | 各校三者、交番所長、消防署長、PTA本部役員、学校評議員、幼稚園長、保育所長、民生委員、児童委員、区長 約100人 | 防災科学技術研究所 所員 つくば市危機管理課 課員 交番所長 消防署長 に依頼予定 | 茎崎学園合同 |
| | | 令和3年9月 | 取組名 茎崎第三小学校土砂災害対応避難訓練 取組の説明 震度7の地震による校舎裏ののり面崩壊を想定し、茎崎中学校への2時避難までの訓練を行う。 | 茎崎第三小学校の児童・教職員 | なし | 茎崎第三小学校 茎崎中学校 連携 |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----------------|----------------|-------------|--|----------------------|-------|-----|
| 春日学園 義務教育学校 | 春日学園 義務教育学校 | 令和3年5月11日 | 取組名 避難訓練 取組の説明 マグニチュード7.4の地震を想定した避難訓練(教室のみ) | 全児童生徒, 教職員 | 特になし | |
| | | 令和3年9月1日 | 取組名 避難訓練 取組の説明 マグニチュード7.4の地震を想定した避難訓練 シェイクアウト訓練に合わせての避難訓練 | 全児童生徒, 教職員 | 特になし | |
| | | 令和3年9月～10月 | 取組名 マイ防災バッグづくり 取組の説明 3年生つくばスタイル科において, マイ防災バッグを作成 | 3年生児童, 教職員 合計129名 | 地域防災士 | |
| | | 令和3年10月～12月 | 取組名 マイ防災マップづくり 取組の説明 5年生つくばスタイル科において, 防災マップを作成 | 5年生児童, 教職員 合計145名 | 地域防災士 | |
| | | 令和3年10月～12月 | 取組名 防災対策プランを考える 取組の説明 8年生つくばスタイル科において, 防災マップと防災ハンドブックを作成 | 8年生児童, 教職員 合計146名 | 特になし | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|-------------|-------------|---|---|--|---------------------|-----|
| みどりの学義務教育学校 | みどりの学義務教育学校 | 令和3年5月6日 | 取組名 地域安全会議 取組の説明 ・登下校時の安全の協議 ・立寄り場所、担当者の確認 | ・地域代表者約20名 ・職員2名 | ・横断旗配布 ・引渡カードの確認 | |
| | | 令和3年7月 | 取組名 避難訓練 取組の説明 ・シェイクアウト訓練に伴う避難訓練 | ・児童生徒約1600名 ・職員約70名 | | |
| | | 日程調整中 | 取組名 引渡訓練 取組の説明 ・大地震想定での避難訓練 ・保護者への引渡訓練 | ・実施学年については検討中 ・参加保護者未定 ・職員70名 | | |
| | | 日程検討中 | 取組名 避難訓練、防災教室 取組の説明 ・消防署の方を講師とした防災教室 | ・児童生徒約1600名 ・職員約70名 | | |
| 学園の森義務教育学校 | 学園の森義務教育学校 | 令和3年4月16日 避難経路の確認 令和3年5月17日 引き渡し訓練 | ・第1回避難訓練・児童引き渡し訓練(全学年)避難経路の確認 ・第一学年引き渡し訓練 大地震を想定した避難経路の確認および保護者への引き渡し | ・学年児童生徒2087人、教職員120人、計2,207人 ・第一学年児童342人、教職員16人 | 無し | |
| | | 令和3年9月10日 | ・第2回避難訓練 火災発生を想定した避難訓練 | ・学年児童生徒2087人、教職員120人、計2,208人 | つくば中央消防署 | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|------|------------------|------------|---|----------------------------------|----------------------|-----|
| | | 令和3年12月23日 | ・第3回避難訓練 不審者侵入を想定した避難訓練 | ・学年児童生徒2087人、教職員120人、 計2,209人 | つくば中央警察署 | |
| 高崎学園 | 高崎中学校 荃崎第一小学校 | 令和3年6月4日 | 取組名：学園合同引き渡し訓練 取組の説明：大規模災害(地震)を想定した、学園内の幼小中合同の引き渡し訓練の実施 | 幼児児童生徒、 教職員、保護者、 区長 約1300名 | なし | |
| | | 令和3年9月予定 | 取組名：防災マップづくり 取組の説明：防災マップづくりを通して、防災に対する意識の高揚を図る。 | 荃崎第一小 第5学年 児童103名 | なし | |
| | | 令和3年4月～ | 取組名：避難所で私たちにできることは！ 取組の説明：災害時に自分たちができることを考え、発信することを通して、地域の一員として貢献する意識を高める。 | 高崎中学校 第9学年 生徒106名 | なし | |
| | | 令和3年12月予定 | 取組名：高崎中 避難訓練（不審者） 取組の説明：不審者が敷地内に侵入した想定で避難訓練を行う。警察署から講師を招き、防犯教室を行う。 | 高崎中学校 全生徒325名 全職員24名 | つくば中央警察署 生活安全課 | |
| | | 令和4年1月予定 | 取組名：避難訓練（不審者） 取組の説明：不審者が敷地内に侵入した想定で避難訓練を行う。警察署から講師を招き、防犯教室を行う。 | 荃崎第一小学校児童 全職員 約620名 | つくば市警察署 学校安全サポーター | |

| 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|-----|-----|----------|---|--|------|-----|
| | | 令和4年2月予定 | 取組名：高崎学園防災連絡会議 取組の説明：今年度の避難訓練の検証と、防災に関する情報交換や高崎地区家庭用掲示物に関する意見交換・防災倉庫点検 | 各学校防災会議委員、PTA代表、区長及び民生委員の代表、地域の防災担当者、荖崎交番、消防署員等 約30名 | なし | |

送付資料一覧

資料1-1 地域との連携による学校の防災力強化推進事業の概要

資料1-2 つくば市学校防災推進委員会設置要項

資料1-3 委員名簿

資料2-1 令和2年度（2020年度）の事業内容（推進委員会）

資料2-2 令和2年度（2020年度）の事業内容（各学園の取組）

資料3-1 令和3年度（2021年度）の事業計画（推進委員会）

資料3-2 令和3年度（2021年度）の事業計画（各学園の取組）

会 議 録

| | | | | |
|-------------|---|---|-------|----------|
| 会議の名称 | | 令和3年度（2021年度）第2回つくば市学校防災推進委員会 | | |
| 開催日時 | | 令和4年（2022年）3月8日（火曜日） 開会15：30 閉会16：00 | | |
| 開催場所 | | コミュニティ棟会議室A | | |
| 事務局（担当課） | | 教育総務課、学び推進課 | | |
| 出席者 | 委員 | 森田充、吉沼正美、岡野光浩、飯泉法男、貝塚 厚、 笹本昌伸、横田康浩、下田裕久、柳町優子、石橋 充、 土田圭子、大久保文子、水橋光一、鬼塚宏一、大木茂樹、 飯島孝子、古澤武司、藤 照子 | | |
| | その他 | 長屋和宏 | | |
| | 事務局 | 教育総務課：課長補佐 山岡めぐみ、係長 青木孝之、 主任 佐藤大樹、主任 谷沢潤一郎 | | |
| 公開・非公開の別 | | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 | 傍聴者数 | 0名 |
| 非公開の場合はその理由 | | | | |
| 議題 | | (1) 令和3年度（2021年度）の事業内容について (2) その他 | | |
| 会議録署名人 | | | 確定年月日 | 平成 年 月 日 |
| 会議次第 | 1 開会 2 会長挨拶 3 議事 (1) 令和3年度（2021年度）の事業内容について (2) その他 4 閉会 | | | |

<審議内容>

1 開会

事務局：本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。本日の会議ですが、現在、国のまん延防止等重点措置が再延長された中での開催となります。新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮しながら進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから、令和3年度（2021年度）第2回つくば市学校防災推進委員会を開会いたします。

開会に当たり、教育長から御挨拶申し上げます。

2 会長挨拶

教育長：皆さんこんにちは。本日はお忙しい中、令和3年度第2回つくば市学校防災推進委員会にお集まりいただきましてありがとうございます。

この会は「地域との連携による学校の防災力強化推進事業」の一環として開催しているものです。

災害ということを考えると、2011年の東日本大震災、これが一番大きな被害であったわけですが、近年も北海道の胆振東部地震、千葉県の大雨、台風ということもありまして、今後は南海トラフなどの大きな地震の発生も危惧されているという状況でございます。

東日本大震災の時は、私は県庁の22階にいて凄い揺れを体験したわけですが、「想定外」ですとか「想定以上」など、そのような言葉がありましたけれども、これから私たちはそのような言葉を発さないように、できるだけいろいろなことを考え、備えていくということが大切ではないかなと思います。

学校については、児童生徒の安全のために、みんなが助け合っていける防災力を高めていく必要があると考えています。教育局としては、地域との連携による学校の防災力強化を推進するため、引き続き支援体制の充実を図ってまいりますの

で、関係各課、各学校との連携を強め、御協力をお願いしたいと思っております。
よろしく願いいたします。

3 議事

事務局：ありがとうございました。それでは、つくば市学校防災推進委員会設置要
項第3条第1項及び第2項に基づき、これからの議事の進行は、会長である教育
長にお願いいたします。

会長：それでは、議長を務めさせていただきますのでよろしく願いいたします。

本日の内容については、次第に従って進めていきたいと思っておりますのでよろしくお
願いいたします。それでは(1)令和3年度(2021年度)の事業内容について、事
務局から説明をお願いします。

(1) 令和3年度(2021年度)の事業内容について

事務局：令和3年度(2021年度)の事業内容について、大きく2つに分けて説明い
たします。

1つ目は推進委員会での取組の報告になります。令和3年度の事業報告という資
料を御覧ください。

第1回学校防災推進委員会については、書面審査とさせていただいております。
今回は第2回の学校防災推進委員会となります。

この推進委員会での取組として大きく取り上げられるものが、学校防災手帳の作
成となります。こちらは谷田部小、沼崎小、桜並木学園を対象に作成したものでご
ざいます。

「つくば市学校防災手帳」は、「携帯できる防災手帳を児童・生徒に提供し、日
常生活や授業に活用してもらうことで、児童・生徒及び保護者の自助・共助の意識
の向上に資する」ことを目的として、今回御出席頂いております国土技術総合政策
研究所 長屋先生の御協力を頂きながら、市の事業としては平成30年から毎年3校
程度の学校に御協力いただき、作成しているものです。

学校防災手帳の特徴として、児童生徒の授業の成果を取り入れていることが挙げられます。

つくばスタイル科等の授業において、児童生徒がブロック塀等の学区内の危険箇所について調べ学習を行い、挙げられた箇所を地図に反映させております。

資料一覧にはありませんが、A3の地図の資料を御覧ください。そちらが今回作成しております学校防災手帳の地図面になりまして、今日刷り上がった資料になります。谷田部小学校のものになりますが、谷田部地区の地図の上に110番の家、避難場所、連絡先等を掲載しております。その中にブロック塀等のマークがございます。児童生徒が実際に発見した危険箇所となっております。こうしたものを沼崎小学校や桜並木学園も含めて3校で作成しております。

2つ目の取組としては、学園、学校で毎年行っている、地域と連携した引渡し訓練の取組です。A3横の資料を御覧ください。

こちらが各学園の取組をまとめた資料になりまして、新型コロナウイルス感染症の影響により、引渡し訓練や会議等を中止した学園もございますが、会議をズーム等のオンラインで行うなど、制約があるなかで工夫して取り組んだことが報告として挙げられました。

最後にA4の資料を御覧ください。これまでは学園ごとに行った取組について報告を頂いておりましたが、今年度からは学校単位で行った取組についても調査を行い、資料としました。

こちらにも感染症の影響により中止になった取組もございますが、シェイクアウト訓練を含めた避難訓練や、つくばスタイル科等での取組が報告として挙げられております。事務局からは以上です。

会長：ありがとうございました。ただいまの事務局からの報告について、御質問や御意見がありましたらお願いします。

学校の先生や幼稚園の先生もいらっしゃいますので、新型コロナウイルス感染症の影響があった中で、学校防災についてこのようなことで苦勞した、今後このよう

な配慮が必要であるなどの御意見がございましたらお願いいたします。

古澤校長先生、いかがですか。

古澤委員：豊里中学校の古澤です。よろしくお願いいたします。

私の認識不足かもしれないのですが、防災倉庫が各学校にあると思います。つくばスタイル科等と関連して子供たちと倉庫の中を確認したり、飲料水等の備蓄の入替えも計画的にされているかと思うのですが、中にある発電機等を使っていいと言われているんですが、なかなかそういう機会がないというところがひとつと、実際に学校が避難所となった場合には、災害の程度にもよると思いますが、皆さんが動ける状況で避難所になる、防災倉庫を活用するというときに、学校の職員がリーダーシップをとっていろいろな作業を行うのか、地域の方が入ってくるのか、市の職員の担当が決まっていますその方々が派遣されてくるのか、そのあたりの道筋がどうなっているか存じ上げないのですが、もし何かあれば教えていただきたいと思えます。

鬼塚委員：危機管理課鬼塚です。よろしく申し上げます。

学校の場所によって用途が異なっているのですが、風水害の場合は事前に危機管理課が対応するので、その規模により市の職員を派遣する場合があります。

竜巻の場合は急に発生するので、まずは先生と地域の方々と対応ということもあり得ると思います。ただ、防災倉庫の備品のうち食料などはすぐに使わなくても良いもので、発電機等の停電時に使うものは使える方が利用していただくと考えていて、学校の場所によって職員を派遣したいと考えています。

先生が仰られるように、特に決まったものがあるわけではないので、学校も含めて地域の方々と一緒に、地域のリスクも考慮してやっていければと思っています。まだそこまでできていないというのが現状ですが。

会長：他にこんなことも是非、というのはありますか。今のお話も、はっきりしたほうがいい、というのか。

古澤委員：いえいえ、仰ったように災害と言っても竜巻もあれば水害もあるし地

震もあるしで、災害が起きてすぐに対応するものと何日か経ってからということも確かにあると思います。実際に常総市の水害の時には、かなり時間が経ってから豊里のホールに石下地区の方が避難されてきましたよね。

ただ、正直に言うと学校の職員も発電機をすぐ使うとなると使い方かなり戸惑うと思うんです。だから例えば年に1回は倉庫から出して使うとか、そういうことが必要かなと思いました。

鬼塚課長：年度が替わるタイミングで、我々のほうからも活用方法について案内できればと思います。年度が替わると先生の異動もあるので、その都度お知らせできれば、こちらから御案内できればと思います。

会長：私の地元の前野小学校で学校評議員会を開催したときに、評議員の方々と防災倉庫の点検をしたんです。何が入っているんだろう、と。

いろいろ揃っていることは分かったんですが、地域の人たちはどんな行動をしたらいいのか分からないな、という話になったそうで、評議員の方々が、学校に対して地域としてどんな行動をすればいいのかをまとめ始めたという話を聞いています。この間も回覧板で、一人で住んでいるお宅があれば登録してくださいという連絡が回ってきたり、着々と動いているなど。地域の方々に対してありがたいと改めて思ったことがあったんですけれども、このような取組が増えてくるとこれから行うコミュニティスクールにも結びついていくのかなと思いました。

また、幼稚園では何か感じていることはありますか。

藤委員：学園での引渡し訓練に幼稚園も参加したのですが、今回参加したことで、例えば緊急配信メールがあまり機能しないなどの課題が分かったのが良かったです。

会長：訓練をやっておくということが大事ですからね。幼稚園は懸案となっているので、そのような取組は本当にありがたいと思います。

何か他に御意見などはありますか。長屋様も講師としていろいろな学校で御協力頂いておりますけれども、その中でお気づきの点などございますでしょうか。

長屋氏：古澤校長先生からもありましたが、災害時に地域の方々はどう関わるか、学校が何をするのかといった役割分担の問題がありますが、各学校の学校防災連絡会議にお手伝いに伺うと、地域の方のなかには災害の時に学校は何をしてくれますか、というお考えの方が結構おられるというのが私の感想です。

学校防災連絡会議の位置づけを説明して、地域の皆さんが学校防災力強化のために協力していただくための場です、と言う説明をもっとしないといけないと思います。誤解を恐れずに申し上げますと、学校防災連絡会議は、学校が地域の方々のために何かをするための場であるという誤解が広がってしまうと、学校防災連絡会議を運営してきたことが、災害時に悪い影響を及ぼしてしまうのではないかと懸念があります。そのため、お互いの立場、関係を認識した上で、より良い議論をしていくということが重要だと思います。

学校防災連絡会議が始まってからおよそ10年が経ちますが、以前は、「学校は何をしてくれるんだ」、というお考えの方が非常に多かった印象ですが、最近は大いぶ変わったのではないかと、私は感じています。

それでもやはり認識の異なる方はいますので、お互いに何ができるのかを考えた上で、要望等は、適切に伝えていく必要があると思います。

先ほど古澤先生のお話にもあったように、災害時の学校というと、先生方がとても献身的に協力してくださいます。私が実施した東日本大震災での学校のヒアリング調査等でも、最初に学校の先生が頑張って協力した地域ほど、その後の対応を地域の方に引き継ぐ場面で苦労したという状況があります。災害対応は、本来地域の方の自主運営であるという認識の上で、先生方の協力があり、その後は地域の方に引き継ぐということを災害発生直後からイメージできているか、学校の先生が災害発生直後の勢いに任せて頑張ってしまうかでは、結果が違ってくるので、そのようなイメージを持っておくことが重要だと思います。つくば市は10年かけてそのような認識を持ってきていると感じています。

会長：ありがとうございます。

長屋氏：事務局からの報告で、12月に開催した研修会が抜けているので追記をお願いします。

事務局：申し訳ありません。会議録を公開する際に追記いたします。失礼いたしました。

会長：その他お気づきの点などありましたらお願いしたいと思います。文化財課の観点から防災に関して何かありますか。

石橋委員：学校とは関係しないのですが、火事が一番（心配です）。神社の建造物などがありますので。

火災報知器の設置が義務付けられている建物もあるんですが、人目のない祠や神社もありますので、地域の方の目で見守ってもらいたいというのが管理する側の希望としてはあります。

会長：学校を含めて、地域の力というのは大きいんじゃないかなと思います。

他にはよろしいでしょうか。無いようですので先に進めさせていただいてよろしいですか。それでは（2）その他について、事務局から報告をお願いします。

（2）その他

事務局：皆様の御協力もあり、今年度も学校の防災力を強化推進することができました。ありがとうございました。

来年度も引き続き様々な取組を行いますので、御協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

笹本委員：来年度の予定について分かっていることがあれば。

事務局：来年度も、学校防災推進委員会については年2回予定しております。新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、第1回は6月、第2回は2月下旬、3月上旬に予定しております。

その他、研修会や学校防災手帳の作成についても予定しております。事務局からは以上となります。

会長：防災手帳については来年度に作成する学校は決まっていますか。

事務局：学校の先生方のお考えもございますので、新年度に作成希望の調査を行い、地域要件について、危険のあるエリア等を勘案し、3校程度を選定して作成する予定となっております。

貝塚委員：参考までに、今まで作成した学校を教えてください。

事務局：平成30年から作成しておりまして、竹園学園や荃崎学園、上郷小等の西部や、栄小でも作成しています。今後も作成する学校、地区の範囲を広げていきたいと考えています。以上です。

会長：ありがとうございました。来年度の予定について御質問等ありましたらお願いいたします。

長屋氏：組織の仕組みを理解していないので、的外れな意見かも知れませんが質問があります。この取組に保育所が入っていないことに疑問があります。幼稚園と同じようにそれぞれの地域に存在していると思います。この会議にいきなり保育所の先生等に来てもらうのが適切かどうかは分かりませんが、オブザーバー等でもいいので、交流を持つべきではないかと思います。もちろん所掌事務の問題などがあるとは思いますが、同じ年齢層の子供が、一方は取組の中に入っていて、もう一方は入っていないということになりますので、何かしらの連携があるべきではと思います。

もしそのような連携が既にあるのであれば共有いただきたいですし、なければそういう機会を検討頂ければと思います。

笹本委員：いま頂いた御意見につきましては、今年度の一般質問でもございました。

次年度に向けて、推進委員会の構成についても見直しをしていければと思っています。学校が終わった後に、子供たちが児童館に行くことが多いので、児童館を構成に含むかについてこども部と協議して幅広い構成にしていければと思います。

会長：そうですね。児童館を含めて考えていかなければならないと。ありがとうございます。他にはありますか。

大変嬉しいことに、吾妻小学校で、長屋先生が中心となった吾妻学園おやじの会

が行っている吾妻学園防災手帳の取組が、「防災まちづくり大賞」の「日本防火・防災協会会長賞」という賞を頂けることとなりまして、おめでとうございますと言いますかありがとうございますと言いますか、良かったなと思っています。

防災に関する取組が全国的に認められたというのは本当に嬉しいことだと思っています。

議事は終了となりましたが、他になければこれで終了とさせて頂ければと思いますが、よろしいでしょうか。

では議事を終了としまして、会長職を解いて事務局にお返ししたいと思います。
事務局：会長ありがとうございました。お集まりの皆様も、短時間ではありましたが貴重な御意見をいただくことができました。ありがとうございました。

それではこれを持ちまして、令和3年度第2回つくば市学校防災推進委員会を閉会いたします。本日はありがとうございました。

以上

令和3年度（2021年度）第2回つくば市学校防災推進委員会 次第

日 時：令和4年（2022年）3月8日（火）

午後3時30分から

場 所：コミュニティ棟会議室A

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 令和3年度（2021年度）の事業内容について

(2) その他

4 閉 会

【資料一覧】

資料1 令和3年度（2021年度）の事業内容（推進委員会）

資料2 学校防災手帳の概要

資料3 令和3年度（2021年度）の事業内容（各学園の取組）

資料4 令和3年度（2021年度）の事業内容（各学校の取組）

○令和3年度（2021年度）の事業報告（推進委員会）

① 第1回学校防災推進委員会（書面審査）

内 容：令和2年度の事業内容について
令和3年度（2021年度）の事業計画について

② 第2回学校防災推進委員会（令和4年3月8日開催）

内 容：令和3年度（2021年度）の事業報告
その他

③ 学校防災研修会（令和3年12月17日開催）

国土交通省国土技術政策総合研究所 長屋和宏氏による講演
演題 「学校防災について」

④ 学校防災手帳作成

谷田部小、沼崎小、桜並木学園で作成

つくば市学校防災手帳作成の概要について

1 目的

携帯できる防災手帳を児童・生徒に提供し、日常生活や授業に活用してもらうことで、児童・生徒及び保護者の自助・共助の意識の向上に資する。

今年度の作成協力校は谷田部小学校、沼崎小学校、桜並木学園の3校。

2 事業概要

配布予定時期…令和4年(2022年)4月(3月中に搬入を予定)

年度初めに配布した方が、学校授業等でより活用しやすいため。

3 学校に御協力いただいた事項

- (1) データ収集にかかる、PTA 等関係者との連絡調整
- (2) 作成・配布するにあたり、授業時間の使用

4 その他

- (1) 国土交通省国土政策総合研究所の協力の下、作成。
- (2) 表面は、吾妻学園防災手帳を基に作成(編集協力:吾妻学園おやじの会)。
- (3) 裏面の情報は、つくば市総合防災ブック等を参考に作成。
- (4) 110番の家は、各学校へ照会をかけ、PTA等作成のデータを活用。法人のみを掲載。
- (5) つくばスタイル科における防災の単元での地域探検の成果を基に作成。
- (6) AEDは、「茨城県AED設置施設登録制度」に登録してある施設を掲載。

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|---|------|---|------------|---|--|--|-----|
| 1 | 大穂学園 | 大穂中学校 大曾根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校 | 令和3年5月21日 | 取組名 大穂学園合同引き渡し訓練 取組の説明 大地震を想定し、学校職員から引き渡し名簿に記載されている者に、児童生徒を確実に引き渡す訓練をする。 | 各校全児童生徒及び保護者・教職員 地域防災連絡委員 合計2,000名(予定) | なし | 中止 |
| | | | 令和3年8月28日 | 取組名 大穂学園防災連絡会議 取組の説明 地域防災について行政説明と避難所開設演習を通して、防災意識を高め協力体制の在り方について協議する。 | 地域防災連絡委員 学校PTA役員・教職員 合計85名(予定) | つくば市市長公室 危機管理課 職員 くすのき会会長(つくば市議会議員・防災士)小野 泰宏 様 | 中止 |
| 2 | 豊里学園 | 豊里中学校 沼崎小学校 今鹿島小学校 上郷小学校 | 令和4年2月 | 豊里学園防災委員会 大地震を想定した引き渡し訓練 実施計画作成 | 学園教頭4名 学園教務主任4名 | なし | |
| | | | 令和4年2月 | 豊里学園小中学校 大地震を想定した引き渡し訓練 | 児童生徒・教職員 | なし | |
| 3 | 輝翔学園 | 谷田部中学校 谷田部小学校 谷田部南小学校 柳橋小学校 | 令和3年11月30日 | 令和3年度輝翔学園地域防災連絡会議 | 45名 区会・PTA関係者等 | つくば市危機管理課職員 | |
| 4 | 高山学園 | 高山中学校 真瀬小学校 島名小学校 | 令和3年6月8日 | 取組名 学園合同引き渡し訓練 取組の説明 ・学園内で、災害時における保護者引き渡しを想定し、訓練を行うとともに、通学路等における危険個所のチェックを行う。 | 高山中 真瀬小 保護者約100名 児童133名 島名小 保護者約500名 児童約750名 | 高山中 なし 真瀬小 消防団 島名小 なし | |
| 5 | 光輝学園 | 手代木中学校 葛城小学校 手代木南小学校 松代小学校 | 令和3年5月8日 | 【取組名】 光輝学園合同引き渡し訓練 【取組の説明】 各校にて地震避難訓練を実施後、保護者に児童生徒を引き渡す訓練を実施。保護者は小学校→中学校と移動。 | 葛城小・松代小・手代木南小・手代木中学校 | なし | |
| | | | 令和3年7月8日 | 【取組名】 第1回光輝学園学校防災連絡会議 【取組の説明】 講話「防災とは」、各校地区委員長による情報交換、葛小コミュニティ・スクールより | 葛城小・松代小・手代木南小・手代木中学校(校長・教頭・教務・保健主事)、各校地区委員長、本部役員、区長、民生委員、消防団 合計 約50名 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 長屋 和宏 様 | |
| | | | 令和3年12月7日 | 【取組名】 第2回光輝学園学校防災連絡会議 【取組の説明】 ワークショップ「避難所開設について」、各校地区委員長による危険箇所対応の確認 | 葛城小・松代小・手代木南小・手代木中学校(校長・教頭・教務・保健主事)、各校地区委員長、本部役員、区長、民生委員、消防団 合計 約50名 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 長屋 和宏 様 | |
| 6 | 洞峰学園 | 谷田部東中学校 小野川小学校 二の宮小学校 東小学校 | 令和3年11月26日 | 取組名 東小学区防災連絡会議 取組の説明 学校と地域が連携して防災力を高めるための会議を行い、組織作りと研修(講演・防災倉庫見学)を実施した。 | 東小学区防災連絡会会員 合計20名 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 長屋 和宏 様 | |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|---|-------|--------------------------------|------------|---|---|--|--------|
| 7 | 桜学園 | 桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校 | 令和3年5月10日 | 桜学園合同防災訓練及び児童生徒引き渡し訓練 14時に地震が発生した想定でメールを配信し、学園一斉に引き渡し訓練を行う | 児童生徒、保護者、教職員 合計 約2,000名 | | |
| | | | 令和3年5月10日 | 第1回桜学園学校防災連絡会議(役員会) 各校のPTA会長と教職員による役員会を開き、規約の確認や今後の活動計画について協議を行う | 各校PTA会長、教職員 合計 20名 | | |
| | | | 令和3年8月5日 | 第2回桜学園学校防災連絡会議(講演会) 「コロナ禍における避難行動と避難生活」という演題で、ZOOMによる講演会を行った。 | 各地区区長、民生委員、地区パトロール関係者、各校教職員、PTA会長 合計 約120名 | 立教大学 教授 長坂 俊成 様 | |
| 8 | 竹園学園 | 竹園東中学校 竹園東小学校 竹園西小学校 | 令和3年5月31日 | 竹園学園防災訓練(引き渡し訓練) ・学園同時開催。地震を想定して、校庭に避難。その後、保護者等へ生徒を引き渡す。兄弟姉妹がいる家庭は小学校へ引き取りに行く。 | 学園児童生徒、教職員、保護者 合計 約3,800名 | なし | |
| | | | 令和3年12月9日 | 竹園学園学校防災連絡会議 ・学園3校をオンラインで結び、講師の講話を聞いた後、各校の防災倉庫を見学する。 | 民生委員、区長、教職員、PTA本部役員 合計36名 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 長屋 和宏 様 | |
| 9 | 桜並木学園 | 並木中学校 並木小学校 桜南小学校 | 令和3年12月10日 | 桜並木学園地域防災連絡会議 | PTA・区会関係者等 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 | リモート会議 |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----|------------|-----------------------------|-----------------|--|--|---|-------------------------------|
| 10 | 秀峰筑波義務教育学校 | 秀峰筑波義務教育学校 | 令和3年4月30日 | 避難訓練 ・竜巻を想定した訓練 ・地震を想定した訓練 ・火災を想定した訓練 | ・学校教職員、児童、生徒、合計1,166名 | | |
| | | | 令和3年7月16日 | 避難訓練及び引き渡し訓練 ・保護者引き渡し訓練 ・防災に関する学習 ・地区児童生徒会 | ・学校教職員、児童、生徒、合計1,166名 | | 新型コロナウイルス感染症の影響により1年生のみ引き渡し訓練 |
| | | | 令和3年10月20日 | シェイクアウト訓練 | ・学校教職員、1～6学年児童、合計762名 | | 新型コロナウイルス感染症の影響により期日変更で実施 |
| | | | 令和3年12月9日 | 避難訓練(不審者) | なし | | 新型コロナウイルス感染症の影響により実施せず |
| 11 | 吾妻学園 | 吾妻中学校 吾妻小学校 | 令和3年7月(中止) | 取組名:小中学校避難訓練、学園引渡訓練 取組の説明:地震・火災を想定した避難訓練を実施。その後、保護者への引渡訓練を小中合同で実施。 | 児童、生徒、教職員、保護者 合計400名 | | |
| | | | 令和4年3月予定(オンライン) | 取組名:防災キャンプ 取組の説明:学校を避難所と想定してキャンプを行い、避難所生活の体験と防災学習を行う。(おやじの会主催、希望者参加) | 吾妻学園小中学生、保護者、地域有識者 合計100名 | 吾妻学園 おやじの会 | |
| | | | 令和3年11月22日 | 取組名:吾妻学園学校防災連絡会議 取組の説明:本年度の吾妻学園防災について協議 | 地区代表、民生委員、交番所長、消防団代表、児童館長、幼稚園・保育園長、PTA代表、教職員 合計30名 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 長屋 和宏 様 | |
| 12 | 荃崎学園 | 荃崎中学校 荃崎第二小学校 荃崎第三小学校 | 令和3年6月11日 | 取組名 荃崎学園合同避難訓練、引き渡し訓練 取組の説明 震度7の地震が発生し、その後家屋の倒壊や火災の発生を想定し、学園三校合同で避難訓練と引き渡し訓練を行う。 | 荃崎学園の児童・生徒、教職員・保護者・地域住民 約900人 | 荃崎地区民生委員 学校評議員 | |
| | | | 令和3年11月26日 | 取組名 荃崎学園学校防災連絡会議 取組の説明 6月11日の合同引き渡し訓練の検証と最新の防災対策についての知識を深めるとともに、災害時の地域防災のあり方についての共通理解を図る。 | 各校三者、消防署長、PTA本部役員、学校評議員、幼稚園長、保育所長、民生委員、児童委員、区長 約50人 | 防災科学技術研究所 池田 真幸 様 つくば市消防本部 荃崎分署長 | |
| | | | 令和3年12月6日 | 取組名 荃崎第三小学校土砂災害対応避難訓練 取組の説明 震度7の地震による校舎裏のり面崩壊を想定し、荃崎中学校への2次避難までの訓練を行う。 | 荃崎第三小学校の児童・教職員 | なし | |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----|----------------|------------------|--------------------|---|--|--|---|
| 13 | 高崎学園 | 高崎中学校 荃崎第一小学校 | 令和2年6月5日 | 取組名 高崎学園合同引き渡し訓練 取組の説明 大規模災害(地震)を想定した学園内の 幼小中合同の引き渡し訓練 | 幼児、児童、生徒、教職員、保護者、区 長 合計約1,100名 | なし | 新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため、未実施 |
| | | | 令和3年4月～ 令和4年1月 | 取組名:荃崎第一小 防災マップづくり 取組の説明:防災マップづくりを通して、防災 に対する意識の高揚を図る。 取組名:荃崎第一小 防災バックづくり 取組の説明:防災バックづくりを通して、外部 講師から授業を受け、防災意識を高める。 取組名:高崎中 避難所で私たちにできること は! 取組の説明:災害時に自分たちができること を考え、発信することを通して、地域の一員と して貢献する意識を高める。 | 荃崎第一小 第5学年 児童103名 第3学年 児童93名 高崎中学校 第9学年 生徒106名 | 国土交通省 国土技術政策総 合研究所 道路地震防災研究 室 長屋 和宏 様 | |
| | | | 令和3年12月～ 令和4年1月 | 取組名:荃崎第一小 避難訓練(不審者) 取組の説明:不審者が敷地内に侵入した 想定で避難訓練を行う。警察署から講師 を招き、防犯教室を行う。 取組名:高崎中 避難訓練(不審者) 取組の説明:不審者が敷地内に侵入した 想定で避難訓練を行う。警察署から講師 を招き、防犯教室を行う。 | 荃崎第一小学校児童 全職員 約620名 高崎中学校 全生徒325名 全職員24名 | つくば市警察署 学校安全サポーター 生活安全課 | 新型コロナウイルス 感染拡大のため、中 止 |
| | | | 令和3年2月7日 | 取組名:高崎学園防災連絡会議 取組の説明:今年度の避難訓練の検証 と、防災に関する情報交換や高崎地区家 庭用掲示物に関する意見交換・防災倉庫 点検 | 各学校防災会議委員、PTA代表、区長 及び民生委員の代表、地域の防災担当 者、荃崎交番、消防署員等 約30名 | なし | 新型コロナウイルス 感染症拡大防止の ため、関係者への資 料送付のみ |
| 14 | 春日学園 義務教育学校 | 春日学園 義務教育学校 | | | | | 引渡し訓練を検討し ていたが中止 |

| | 学園名 | 学校名 | ①日程 | ②内容 | ③参加者 | ④講師等 | ⑤備考 |
|----|-------------|-------------|-----------|---|-------------------------|-------------------|-----------------|
| 15 | みどりの学義務教育学校 | みどりの学義務教育学校 | 令和3年5月6日 | 取組名 地域安全会議 取組の説明 ・登下校時の安全の協議 ・立証場所、担当者の確認 | ・地域代表者20名 ・職員2名 | ・横断旗配布 | |
| | | | 令和3年9月1日 | 取組名 避難訓練 取組の説明 ・シェイクアウト訓練に伴う避難訓練 | ・児童生徒約1,600名 ・職員約70名 | ・CDによる避難訓練の実施 | |
| | | | 令和3年11月9日 | 緊急地震速報訓練 取組の説明 ・事前指導 ・動画による緊急地震速報訓練 ・振り返りカードによる振り返り | ・児童生徒約1,600名 ・職員約70名 | ・動画による緊急地震速報訓練の実施 | |
| | | | 令和3年12月2日 | 取組名 火災発生時の避難訓練 取組の説明 ・事前説明 ・火災を想定した避難訓練 | ・児童生徒約1,600名 ・職員約70名 | ・火災を想定した避難訓練の実施 | |
| 16 | 学園の森義務教育学校 | 学園の森義務教育学校 | | | | | 引渡し訓練を検討していたが中止 |

学校単位の防災取組調査

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|------------------|----------|----------------------------|
| 吾妻学園 | 吾妻中学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 7年生 | 学年による避難訓練 |
| | | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 8年生 | 学年による避難訓練 |
| | | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 9年生 | 学年による避難訓練 |
| | | 2021年5月 | つくばスタイル科 講話等の聴講 | 8年生 | 国総研 長屋和宏様の講話をZOOMで聴講(防災学習) |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 全国緊急地震速報の訓練 |
| | 吾妻小学校 | 2021年10月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 全校生徒 | |
| | | 2022年1月 | 教職員研修 | 教職員 | 市の防災研修(オンライン)の講演の聴講 |
| | | 2022年2月 | 防災教室 | 1年生 | 防災手帳の配布 |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|---------|----------|---------------------|----------|---|
| 高崎学園 | 高崎中学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 避難経路について |
| | | 2021年5月 | 教職員研修 | 教職員 | 危機管理マニュアルについて |
| | | 2021年6月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 9年生 | 「避難所で私たちにできることは！」 |
| | | 2021年7月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 9年生 | 「避難所で私たちにできることは！」 |
| | | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 不審者対応について |
| | 荃崎第一小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 地震想定避難訓練を実施。避難場所の確認(校庭) |
| | | 2021年4月 | 教職員研修 | 教職員 | 学校の防犯状態の確認(防犯カメラの位置、敷地内に進入できる場所の確認等) |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 火災想定避難訓練を実施。また荃崎消防署の協力を得て、消火器の使い方および消火訓練を実施 |
| | | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 3年生 | 外部講師(防災科学研究所)から天災被害からの防災について学んだ |
| | | 2021年12月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 異学年交流 | 低学年児童対象の荃崎交番職員による地域防災の講話およびパトカー等の見学 |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|---------|----------|---------------------|----------|----------------------------|
| 輝翔学園 | 谷田部中学校 | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2021年5月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 8年生 | |
| | | 2021年10月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2022年2月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | |
| | 谷田部小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回 各学年での実施で、避難経路の確認を行った。 |
| | | 2021年5月 | 学校防災手帳作成 | 5年生 | |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回 シェイクアウト訓練と不審者対応訓練を行った。 |
| | 谷田部南小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 避難経路の確認のみ |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 地震からの火災想定(昼休みに実施:当日予告なし) |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | |
| | 柳橋小学校 | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 竜巻に対する避難訓練 |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 火災に対する避難訓練 |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|--------|----------|-------------------------|----------|-------------------------------|
| 豊里学園 | 豊里中学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 避難経路確認 |
| | | 2021年9月 | 防災教室 | 教職員・全校生徒 | 防災倉庫 見学・点検 |
| | 上郷小学校 | 2021年4月 | その他の学校防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | 避難経路確認 |
| | | 2021年11月 | 防災教室 | 6年生 | 煙体験 |
| | 沼崎小学校 | 2021年7月 | 学校防災手帳作成 | 教職員 | 国土技術政策総合研究所 長屋様との打合せ 第1回 |
| | | 2021年8月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 6年生 | 家の周辺調査(夏休み中) |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 6年生 | スタディノートで作成 |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 4年生 | スタディノートで作成 |
| | | 2021年12月 | 学校防災手帳作成 | 教職員 | 国土技術政策総合研究所 長屋様との打合せ 第2回 |
| | | 2022年2月 | 防災教室 | 6年生 | 国土技術政策総合研究所 長屋先生の講演を聴講(オンライン) |
| | 今鹿島小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 避難経路確認 |
| | | 2021年5月 | PTA・学校サポーター組織の学校防災に係る取組 | その他 | 通学路点検 |
| | | 2021年10月 | PTA・学校サポーター組織の学校防災に係る取組 | その他 | 通学路点検 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|---------------------|----------|---|
| 大穂学園 | 大穂中学校 | 2021年6月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回避難訓練(火災対応)※新型コロナウイルス感染症対応のため中止 |
| | | 2021年8月 | 教職員研修 | 教職員 | 救急救命講習 つくば北消防署4名講師。人体模型や練習用AEDを使用し、実際に救急救命の練習を行うことで、方法を身に付けられた。 |
| | | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練 簡潔に実施した。 |
| | | 2021年10月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 8年生 | 応急手当学習 災害発生時を想定して、傷害が発生した際に、迅速で適切な応急手当について学んだ。 |
| | | 2021年10月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回避難訓練(地震対応)授業場所から避難場所への経路の確認した。 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|--------|---------|-------------------------|----------------|--|
| 大穂学園 | 大曽根小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 新学期始まってすぐに避難訓練を行うことにより、避難経路の確認と身を守るための行動を意識し、適切な行動をとることができた。 |
| | | 2021年5月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 6年生 | 社会「震災復興の願いを実現する政治」では、震災に対する政治の働きを理解できた。 |
| | | 2021年5月 | その他の学校防災に係る取組 | 教職員・全校生徒・地域の方々 | 引き渡し訓練を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できなかった。学校防災連絡会のみ実施した。 |
| | | 2021年6月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 6年生 | 国語「防災ポスターを作ろう」では、防災ポスターを作り、防災の意識が深まった。 |
| | | 2021年8月 | PTA・学校サポーター組織の学校防災に係る取組 | 教職員・地域の方々 | 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため実施しなかった。 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|--------|----------|---------------------|----------|--|
| 大穂学園 | 大曽根小学校 | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できなかった。 |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 4年生 | 社会科「自然災害からくらしを守る」では、自助・共助・公助について考えたり、避難所シミュレーションについて学んだりして、防災への理解と意識が高まった。 |
| | | 2021年11月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 1年生 | 警察の方から、非行防止と防犯についてお話を聞いた。どのように身を守ったらよいか考えて聞くことができた。 |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 防災マップの作成をし、発表することで防災の意識が高まった。 |
| | | 2021年12月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 3年生 | 社会「くらしを守る」で、防災・防犯マップについて学び、登下校の際に注意して行動するようになった。 |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 不審者に対する避難訓練を警察の方を招いて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、講師なしで実施した。不審者が来た時の合言葉やどのように身を守ったらよいかを確認し、防災への意識の向上と知識を習得することができた。 |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | 防災バッグについて学ぶことにより、防災の意識が高まると考えられる。 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|-------------------------|-----------|----------------------|
| 大穂学園 | 前野小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回避難訓練 |
| | | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 学園合同引き渡し訓練(避難訓練のみ実施) |
| | | 2021年7月 | PTA・学校サポーター組織の学校防災に係る取組 | 教職員・地域の方々 | 地域連絡防災会議 |
| | | 2021年7月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 授業「地域の危険箇所について」 |
| | | 2021年8月 | その他の学校防災に係る取組 | 教職員・地域の方々 | 学園防災会議(コロナ感染防止のため中止) |
| | | 2021年10月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | つくばスタイル科防災マップづくり |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 緊急地震速報の訓練 |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 校外学習「防災マップをつくろう」取材 |
| | | 2022年2月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 事前連絡なし「避難訓練」 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|---------------------|----------|--|
| 大穂学園 | 要小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回(地震・火災) |
| | | 2021年7月 | 教職員研修 | 教職員 | 防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう」被害編・解説編の視聴および児童対応について |
| | | 2021年7月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回(シェイクアウト訓練) |
| | | 2021年8月 | 教職員研修 | 教職員 | オンラインによる心肺蘇生・AED研修(講師:立川様) |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 5年生 | |
| | 吉沼小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 避難経路確認(火災) |
| | | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練(放送による) |
| | | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 避難経路確認(地震) |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 地域の方(地区長さん・保護者)も一緒に現地調査実施 |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|---------|----------|---------------------|----------------|------------------------|
| 光輝学園 | 手代木中学校 | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回(地震・火災) |
| | | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒・地域の方々 | 第2回(学園合同引渡し訓練 地震) |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第3回(地震) |
| | 手代木南小学校 | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回(地震・火災) |
| | | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒・地域の方々 | 第2回(学園合同引渡し訓練 地震) |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第3回(地震) |
| | | 2022年2月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第4回(不審者侵入) 2月22日実施予定 |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | 現在作成中 |
| | | 2022年3月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 臨時休業明けに作成予定 |
| | 松代小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回(地震による避難訓練) |
| | | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第3回(竜巻による避難訓練) |
| | | 2021年10月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 10月から12月にかけて作成 |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第5回(地震から火災の発生による避難訓練) |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 6年生 | 学級活動で避難の仕方について考える授業を行う |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|-------------------|----------|---|
| 光輝学園 | 葛城小学校 | 2021年4月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | 各学年避難経路確認 |
| | | 2021年5月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | 地震避難訓練(引き渡し訓練の日に実施) |
| | | 2021年10月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 5年生 | 防災マップづくり(10月～12月) |
| | | 2021年11月 | その他の学校防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練 |
| | | 2022年1月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | 不審者避難訓練 |
| | | 2022年1月 | 防災教室 | 4年生 | 葛城版コミュニティ・スクール企画、防災かまどの火入れ、危機管理課による防災倉庫物品説明 |
| | | 2022年2月 | 授業・訓練時以外での防災に係る取組 | 3年生 | 防災バックづくり |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|-----|---------|----------|------------------|------------------|-----------------------------|
| 桜学園 | 桜中 | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 栗原小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 火災が起きた想定での避難訓練 |
| | | 2021年7月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 不審者が校内に侵入した想定での避難訓練 |
| | | 2021年9月 | 教職員研修 | 教職員 | 洪水時の避難時を想定して避難場所まで実際に歩く |
| | | 2021年10月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 竜巻が発生した想定での避難訓練 |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練 |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | 防災バックの中身を考え、発表し合う |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 担当地区を決めて、地区内の危険個所をグループで話し合う |
| | | 九重小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 |
| | 2021年9月 | | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 2022年1月 | | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 栄小学校 | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練 |
| | | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|-------|-------|----------|---------------------|----------|-----------|
| 桜並木学園 | 並木中学校 | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 並木小 | 2021年10月 | その他の学校防災に係る取組 | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練 |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 5年生 | 防災手帳作成 |
| | 桜南小 | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回(記入例) |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 6年生 | 記入例 |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回(記入例) |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | 記入例 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|------------------|----------|----|
| 茎崎学園 | 茎崎第二小 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 茎崎中学校 | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2022年1月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 茎崎第三小 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2021年10月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | | 2022年2月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|------|----------|------------------|----------|--------------------------|
| 竹園学園 | 竹園東中 | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | シェイクアウト訓練 |
| | | 2021年10月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 竜巻を想定した訓練 |
| | | 2021年10月 | 教職員研修 | 教職員 | 防災・避難訓練についての研修 |
| | | 2022年2月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 全校生徒 | 不審者を想定した避難訓練(学年別に学活等で実施) |
| | 竹園西小 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回校内避難訓練 |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回校内避難訓練 |
| | | 2021年12月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 教職員・全校生徒 | 防災士の方の講話を聴講した。 |
| | 竹園東小 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回 |
| | | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|-------|----------|------------------|----------|--|
| 高山学園 | 高山中学校 | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | ・非常災害時の安全な緊急避難の訓練。学校での実践をHP等で保護者に発信した。また、年度末の学校評議委員で実施の報告をし、防災についての御指導をいただいた。 |
| | 真瀬小学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | ・非常災害時の安全な緊急避難の訓練。避難経路確認、火災や竜巻想定、などより実践的に実施した。学校での実践をHP等で保護者に発信し、地域の協力を得ながら防災について考える場とした。 |
| | | 2021年5月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | |
| | 島名小学校 | 2022年3月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | 取組名 マイ防災バックづくり 取組の説明 ・つくばスタイル科の時間を活用し、児童自身が考えた防災バッグの中身を学校に持ち寄り、災害時に必要なものを検討し「マイ防災バッグ」づくりを行う。 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------|---------|----------|------------------|----------------|---|
| 洞峰学園 | 谷田部東中学校 | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 全校生徒 | |
| | 小野川小学校 | 2021年10月 | 防災教室 | 教職員・全校生徒・地域の方々 | 防災士を招き、日常的な災害への取り組みや防災バッグについての見直しなどを親子で行った。 |
| | 東小学校 | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | 長屋様を講師としてマイ防災バッグを作った。 |
| | | 2021年10月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | 長屋様を講師として講演と防災マップ作成 |
| | | 2021年11月 | その他の学校防災に係る取組 | 教職員・地域の方々 | 地域との連携による学校防災会議 長屋様を講師として講演・演習・防災倉庫見学 |
| | 二の宮小学校 | 2021年5月 | 防災教室 | 教職員・全校生徒・地域の方々 | 保護者450人が参加し、地域の防災意識の向上を図った。 |
| | | 2021年6月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 3年生 | 防災士を講師とし、シミュレーション・講話・防災倉庫について学習した。 |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 4年生 | 学区の防災マップ作成 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|--------------|--------------|----------|-------------------------|-----------|--|
| 春日学園義務教育学校 | 春日学園義務教育学校 | 2021年12月 | つくばスタイル科 講話等の聴講 | 3年生 | |
| | | 2021年12月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | |
| みどりの学園義務教育学校 | みどりの学園義務教育学校 | 2021年5月 | PTA・学校サポーター組織の学校防災に係る取組 | 教職員・地域の方々 | ・横断旗配布 |
| | | 2021年9月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | ・CDによる避難訓練の実施 |
| | | 2021年11月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | ・動画による緊急地震速報訓練の実施 |
| | | 2021年12月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | ・火災を想定した避難訓練の実施 |
| | | 日程不明 | 教職員研修 | 教職員 | ・職員会議等の時間を利用し実施 |
| 学園の森義務教育学校 | 学園の森義務教育学校 | 2021年5月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 1年生 | 学級活動において、地震や火災の際の避難方法や避難経路について確認した。 |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | つくばスタイル科において、防災バッグに必要なものを検討した。 |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 4年生 | 社会科の授業において災害に備える工夫について学習した。 |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 5年生 | つくばスタイル科のカリキュラムに沿って、9～12月に実施。内容は自分の住んでいる地域の防災マップづくり。 |
| | | 2021年9月 | つくばスタイル科(その他の授業・取組) | 6年生 | つくばスタイル科において、家にある防災グッズを『いばらき防災ハンドブック2021』と照らし写真を撮り、Teamsに投稿した。 |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災マップ作成 | 8年生 | つくばスタイル科において「災害時の避難所について考える」を実施する予定。 |
| | | 2022年2月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 9年生 | 理科の授業において、自然災害への対策について学習した。 |

| 学園名 | 学校名 | 日程 | 取組 | 対象者・対象学年 | 備考 |
|------------|------------|----------|---------------------|----------|-----------------|
| 秀峰筑波義務教育学校 | 秀峰筑波義務教育学校 | 2021年4月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第1回 |
| | | 2021年7月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第2回 1年生のみ引き渡し訓練 |
| | | 2021年10月 | 避難訓練(引渡し訓練を含まない) | 教職員・全校生徒 | 第3回 |
| | | 2021年12月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 8年生 | マイ・タイムライン作成 |
| | | 2022年1月 | つくばスタイル科 防災バッグ作成 | 3年生 | |
| | | 2021年11月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 5年生 | |
| | | 2021年10月 | つくばスタイル科以外での防災に係る授業 | 6年生 | |